

氷川町ふれあいネットワーク



社協だより

令和2年1月1日

第86号

—発行—
社会福祉法人
氷川町社会福祉協議会

迎
春



この社協だよりは、共同募金の配分を受けて発行しました。

誰一人取り残さない社会福祉協議会活動



水川町社会福祉協議会

会長 藤本 一臣

明けまして

おめでとうございます。

皆様には、穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より社会福祉協議会の運営につきまして、ご理解とご支援を賜り、円滑な事業の推進が図られておりますことに対し、心より厚くお礼を申し上げます。

熊本地震から三年八ヶ月が過ぎ、被災された皆様方の生活再建の目途が経ちましたので、本協議会で設置した「水川町地域支え合いセンター」を三月末日で終了しますが、今後とも必要なご支援は継続いたします。

さて、目標としておりました「高齢者ふれあいきいきサロン」の町内全地区での実施が実現しました。ただ、これがゴールではなく、スタートであります。その目的である高齢者の皆様の憩いの場としての提供はもとより、各世代間の交流によるコミュニティの醸成を図り、地域で支え合う活動組織の基盤として、地域の全ての人々が参画できる環境を構築するため、今後とも皆様のご協力をお願ひいたします。

SDGsの取り組みが始まっていますが、その理念は「誰一人取り残さない持続可能な社会の実現」であります。このことは、本協議会のめざす目標と共通するものであり、今後も水川町に必要な独自の福祉施策を地道に粘り強く推進し、共に支えあう安心して暮らせるまちを築いてまいりたいと思いますので、更なるご支援を宜しくお願ひいたします。

高齢化社会を迎え、医療・介護・福祉が相互に補完し合う地域包括ケアシステムの構築が図られており、地域包括支援センターを核として、行政及

年頭にあたり、この一年が皆様方にとりまして、幸多き年になりますようご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

令和元年度 氷川町福祉大会開催

令和元年12月1日(日)氷川町文化センター講堂におきまして、令和元年度氷川町福祉大会を開催しました。

ひかわ幼稚園年長児によるオープニング、和太鼓演奏で幕開け、式典では、長年に亘り社会福祉事業の向上発展に尽力された方への表彰状贈呈の伝達が行われました。

体験発表では、ボランティア協力校でもある竜北西部小学校を代表して4年生の児童による活動発表が行われました。また、総合司会も務めていただき、来場者からも大変好評をいただきました。

講演会では田尻由貴子様(助産師)をお招きし、「命の尊厳、家庭と地域のきずな、子どもは未来の宝物」と題し、講演を行いました。慈恵病院等で培われた経験を基に、当事者の子どもの経緯や思いなど報道だけでは伝わらない生の声をお話いただく他、子育ての3大栄養素「豊かな自然、適度な貧乏、親の愛情」など、地域で見守る上での姿勢の在り方を講話いただき、あらためて地域福祉を考える素晴らしい講演となりました。



オープニングの和太鼓
(ひかわ幼稚園)

施設作品展示
常葉保育所・氷川学園
のぞみ・デイサービス氷川



田尻様による講演



九州社会福祉協議会連合会会長表彰伝達
高野道 中園 庸子様

ボランティア体験発表
(竜北西部小学校)

ひとり暮らし高齢者交流会(バスハイク)を行いました

去る10月28日(月)、町内のひとり暮らし高齢者を対象とした交流会(バスハイク)を開催し、74名が参加されました。今年度は玉名方面に出かけ、いたてん大河ドラマ館にて金栗氏の功績を振り返った後は、住宅地にある蓮華院誕生寺南大門へ参拝。その後は玉名温泉つかさの湯にて懐石料理に舌鼓を打ち、それに温泉やお買物を楽しみました。当日は天候にも恵まれ、絶好の行楽日和。参加者の皆様からは、久々に友人らと羽をのばせましたとの感想や来年の交流を楽しみに日々の生活を頑張りたいとの声をいただきました。



常香炉の煙で体を清めます。これで私も無病息災。



嘉納治五郎かっこいい!

～氷川町地域包括支援センターだより～

新年、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

皆さま、お正月をいかがお過ごしでしょうか。

今回は**毎月第2水曜日午後1時30分から**開催しております。**【ふれあいカフェ】**で取り組んでいる脳トレクイズを紹介いたします。ぜひ取り組んでみてください。

(今後の予定)

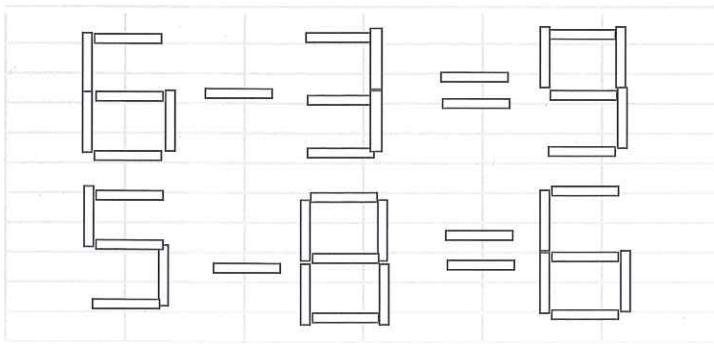
1月 8日(水)午後1時30分～

2月 12日(水)〃

3月 11日(水)〃

場所：宮原福祉センター

(棒を1本移動して正しい式にしてください。
記号に使われているものも動かせます。)



お問い合わせ先

氷川町地域包括支援センター

氷川町宮原福祉センター内

(氷川町宮原702番地5)

☎0965-62-3456

令和元年度

ご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金報告 1,721,248円

今年度も10月1日から3か月間にわたり、赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございました。皆様から寄せられました募金は熊本県共同募金会へ集められ、その一部が福祉施設などに配分されるとともに被災地の支援金や災害等準備金として積み立てられています。また、送金額の約66%が「自分の町を良くするしくみ」として氷川町社会福祉協議会で行う地域福祉活動の事業費として還元されます。今後とも共同募金運動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(令和元年12月20日現在の募金内訳は下表のとおりです。)

種 別	件 数	実 績 額 (円)
戸 別 募 金	3,241	1,590,200
街 頭 募 金	1	10,637
職 域 募 金	8	115,308
そ の 他 の 募 金	5	5,103
合 計	3,255	1,721,248



職域募金事業所

特別養護老人ホーム 早尾園 職員一同
社会福祉法人 清流会 氷川学園 職員一同
障害者支援施設 のぞみ 職員一同
氷川町職員厚生互助会

介護老人保健施設 八祥苑 職員一同
特別養護老人ホーム やすらぎ荘 職員一同
氷川町役場 職員一同
氷川町社会福祉協議会 職員一同

次の方々から社会福祉事業に役立てて下さいと、ご寄付を頂きました。故人のご冥福をお祈りし厚くお礼申し上げます。ご寄付頂いた浄財は、本町の福祉事業に活用させて頂きます。(敬称略・受付順)

氷川町社会福祉協議会／香典返し(令和元年10月25日～令和元年12月20日)

地区名	寄 付 者	故 人	地区名	寄 付 者	故 人
千葉県千葉市	桑原 精一	桑原 則明	中 大 野	稻岡 道久	稻岡 幸枝
上鹿島	永田 貴士	永田 法子	西 野 津	桑原 賢一	桑原 ヤス
梶	鉄島 賢一	鉄島テイ子	上鹿島	中島 範生	中島サツキ
西網道	上本 孝行	上本チヨ子	高 塚	前村 梅子	前村 止
下鹿島	竹本 直光	竹本 直	島 地	津崎 豊	津崎 京子
町	河野 美代子	河野 照義	南鹿野	林 雅記	林 幸利
中大野	福下 太	福下ヨシノ	東上宮	福永 優子	福永 正勝
東上宮	薦本 光則	薦本キミ子	吉 本	高橋 澄子	高橋 忠治
吉 本	岩野 雅利	岩野カズメ	東網道	稻田案山子	稻田 照子

氷川町身障者福祉会／香典返し

(令和元年10月25日～令和元年12月20日)

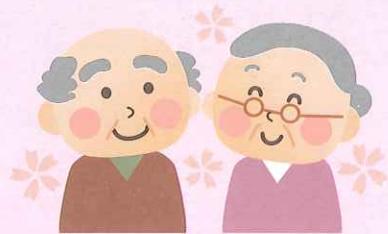
地区名	寄 付 者	故 人
中 大 野	福 下 太	福下ヨシノ

ひとり暮らし高齢者交流会(食事会)のご案内

- 【日時】 令和2年2月1日(土)
午前10時～午後0時20分(予定)
- 【会場】 氷川町文化センター講堂
- 【対象の方】 町内在住のひとり暮らし高齢者(65歳以上の方)
(昭和30年4月1日以前生まれの方)
- 【内容】 食事会、アトラクション
- 【参加費】 無料



※参加ご希望の方は、各地区民生委員さんまたは、下記までご連絡ください。



氷川町社会福祉協議会
宮原事業所(宮原福祉センター内)
☎0965-62-3456

知っていますか？ヘルプカード

病気や障がいのある方などが、緊急連絡先や必要な支援内容などを記載し、災害時や日常生活の中で困ったときに、周囲に支援や配慮が必要であることを知らせるためのカードです。

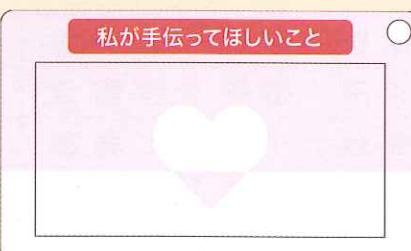
ヘルプカードを持っている方がいたら…

- ・電車やバスの中で、席をお譲りください。
- ・支援が必要な様子であれば、「何かお困りですか。」と声をかける。
- ・災害時、安全に避難するのを手助けする。

など、思いやりのある行動とあなたにできる支援や配慮をお願いします。



(表面)



(裏面)

お問い合わせ先
熊本県健康福祉部
健康福祉政策課
地域支え合い支援室
☎046-858-1355

将棋大会のお知らせ

- 日 時 1月18日(土) 午前9時～
2月 8日(土) 午前9時～
○会 場 宮原福祉センター



※11月の優勝者は
松崎 順一さん(西上宮)でした。
※12月の優勝者は
松崎 順一さん(西上宮)でした。
新規会員募集中! 参加をお待ちしています。